



議会だより

第18号



▲ 廣房達生氏より小学校5年生に田植指導

6月定例会

おもな内容

視察研修	2P
まちはどうなっちゃんと	2～3P
一般質問(町政を問う)	4～10P
委員会審査	12～13P

14ページの
サッカー部
QRコード
があるよ!



ギカイくん

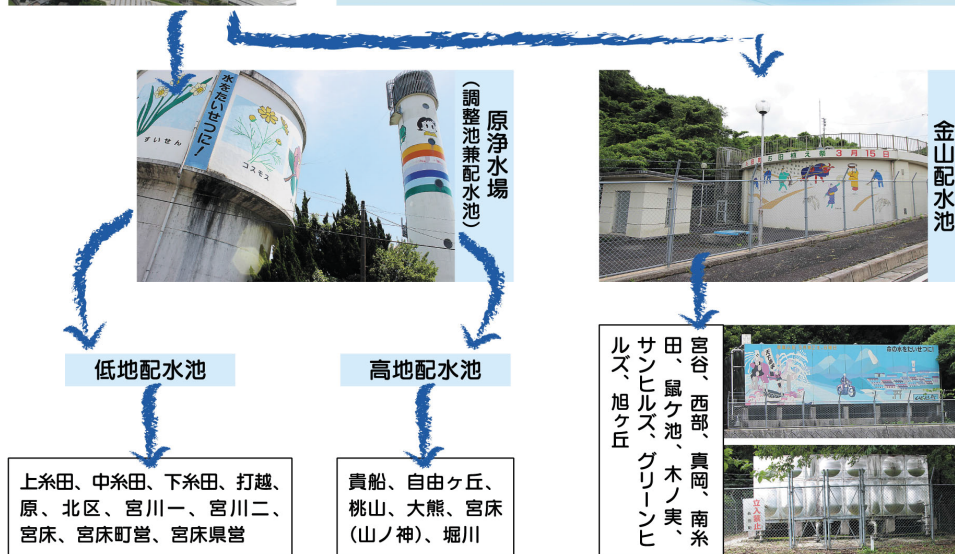
3ページ(まちはどうなっ
ちゃんと) 伊良原ダムか
らの配水が載ってますよ!



たよりちゃん

まちは どうなっちょうと

伊良原ダム完成による原水の供給4月1日開始



水質検査結果

硬度 118mg/ℓ
(平成27年5月14日検査時)

→

硬度 60mg/ℓ
(平成30年6月19日検査時)

※硬度は水の味に関連。おいしい水の要件としてカルシウム等の硬度分が10～100mg/ℓ程度、中でも50mg/ℓ前後が多くの人に好まれ「まろやかな味」がする。

田川郡町村議会議長会県外視察研修

参加者 議長：井手元正人

- 日にち 5月16日(水)・5月17日(木)・5月18日(金)
- 場所 和歌山県和歌山市・和歌山県みなべ町・岡山県真庭市
- 内容
 - ◆ 5月16日…和歌山市役所
「みんなで取り組む災害対策基本条例」
 - ◆ 5月17日…みなべ町道の駅(うめ振興館)
「みなべ・田辺梅システム」
 - ◆ 5月18日…真庭市役所
「バイオマスタウン構想」



▲ みなべ・田辺梅システム研修 ▲ バイオマスタウン研修

平成30年度全国町村議会議長・副議長研修会(全国町村議会議長会主催) ～これからの町村議会を考える～

参加者 議長：井手元正人 副議長：中原 詔蔵

- 日時 5月28日(月) 午後12時30分～午後5時05分
- 場所 東京国際フォーラム (東京都)
- 内容
 - ◆ 第1部 「町村議会議員の議員報酬等のあり方中間報告」
 - ◆ 第2部 「町村議会のあり方に関する研究会報告書」 山梨学院大学大学院研究科長・法学部教授 江藤 俊昭氏
「議会の権能の使い道と議会の立ち位置の有効活用～小さな町議会の小さな挑戦～」
長崎県小値賀町議会議長 立石 隆教氏
「住民に合った議会運営と広報紙づくりを実践」 福岡県大刀洗町議会議長 山内 剛氏
「議会活性化への取り組み～住民から期待される議会を目指して～」
徳島県那賀町議会議長 古野 司氏 那賀町議会改革調査特別委員長 柏木 岳氏

まちのようす

まちは どうなっちょうと

大熊分譲地内公園

特別委員会設置

議会基本条例策定特別委員会



議会機能の充実・強化及び開かれた議会のより一層の推進を図ることを目的とした議会基本条例※1を策定するため、6月定例会で特別委員会を立ち上げました。この特別委員会の立ち上げに向けては2年前から県外研修(大分県豊後大野市・大分県九重町・鹿児島県霧島市・北海道栗山町※2)や全員協議会などで研鑽してきました。

- ※1 議会のあり方を住民に対して宣言するもので、議会の「最高規範」。
- ※2 栗山町が2006年5月、全国に先駆けて制定。



はやま しょうぢろう
早麻 章三

問 旧糸田役場跡から
原に続く糸田中央
台地は、学会の注目する
貴重な歴史遺産である。
中国の史書である「魏
志倭人伝」は古代日本を
伝える最古の文献であり、
当時の日本、倭国は30ほ
どの小国に分かれ、その

問 旧城小学校跡地の 利用について

答 文化財専門委員会に諮問
し答申を基に進めていく

中の一つの国である邪馬
台国の女王卑弥呼が統一
し、糸田中央台地はその
中の「クニ」であるとい
う説もある。近年、城は
古里の象徴。また心の拠
り所として住民に安らぎ
を与えてきた。
川崎町においては、山
城跡の城山城を保存し、
史跡公園として工事中で、
国としても地域主体のこ

のような文化財を掘り起
し、観光資源として活用
し、地域の活性化を計る
事を進めている。
現在町は、糸田城跡整
備計画の一環として、城
跡内にある旧城小学校跡
を歴史遺産として整備し
ようとしている。昭和30
年代の農地鉱害復旧工事
によって丘の下に移され
た糸田貞義の供養の墓を



答 町長
旧城小学校跡地
の記念碑につい

丘の上に復元する計画を
知り、ぜひ進めるよう願
うものである。
その墓は、明治後期地
域住民により、貞義を偲
ぶ供養の墓として建立さ
れたと推測される。
近年、心の豊かさを重
視した生活の質の向上が
求められているが、伝統
文化の香る糸田の創造を
目指して、新時代に躍進
する活力に満ちた地域づ
くり而努力して頂きたい
と願うものである。
私の参考意見ですが、
300年の歴史を誇る祇
園祭に700年の歴史を
有する糸田城物語を加え
て、歴史の深みを全面に
出す事も考えられるので
はないか。

問 歴史遺産、文化遺
産は後世まで評価
されるものである。糸
田町の誇り得る財産とし
て、その保存、活用によ
る適切な措置をぜひ講じて頂
きたい。

て行政の立場として基本
姿勢は、糸田町文化財保
護条例にうたわれている
ように保存および活用の
ため必要な措置を講じ、
町民の文化的向上に資す
る事を考えねばならない。
文化財専門委員会に諮
問し、旧城小学校記念碑、
糸田貞義墓碑等、委員会
の答申をもとに進めてい
く事を考えている。
現在土地の所有および
現況の確認。記念碑の規
模、専有面積の調査、各
種の写真、寸法測定等を
進めている。

町政を問う!!



6月定例会では、6人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開
しました。

質問と答弁を要約した内容は5ページから10ページです。

早麻 章三 (5ページ)

- 旧城小学校跡地の利用
について



中原 昭蔵 (6ページ)

- 消防指令車・指揮広報車
の配備推進



松岡 久 (7ページ)

- 高齢者支援として福祉バスを
増やす提案
- 保護司の活動に対する協働・支援を問う



松瀬 征行 (8ページ)

- 宮床町営グラウンド遊歩道マット敷設進捗状況
- 糸田町立病院改革進捗状況報告について
- 「町体育館・文化会館統合化基本構想」の
町民への情報発信、公開の考えについて
- 町体育館等統合化への町民の要望等は

小嶋 康子 (9ページ)

- 高齢者のタクシーチケット助成
- 手話言語条例制定
- 町立病院における地域包括ケアシステムの
取り組み



山田 陽一 (10ページ)

- 多目的施設分離発注工事の統括について
- 低所得者等世帯の進学準備費用の助成

※一般質問／

議員が町の行政全般について、質問、政策提言
をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内
でおこない、議会だよりには、要約したものを
掲載しています。

執行部

総務課 土木課	地域振興課 教務課	住民課 町立緑ヶ丘病院	福祉課	税務課	水道課	建築課
------------	--------------	----------------	-----	-----	-----	-----



まつおか ひさし
久松



なかはら しゅうぞう
中原 詔蔵

問 消防指令車・指揮広報車の配備推進

答 今後担当者と検討を進めていきたいと思う

問 梅雨の季節になり、今年も気象変動による局地的な豪雨などの自然災害の発生が懸念されている。災害発生時には、住民の安全と生命を守るためにいち早く駆けつけ、対応に当たるのが地域消防団員である。

状況下で大事なことは、指揮命令系統の充実が必要不可欠ではないかと考える。

昨年発生いたしました九州北部豪雨災害には、避難誘導や救助活動に従事し、大きな役割を果たしている。このような

近年、本町においても、床下浸水等の災害が発生している。消防指令車、指揮広報車はさまざまな状況下において、各消防分団出動状況の把握や対策本部との連絡、また現場での情報収集だけではなく、指揮命令系統の発信基地として機能を果た

すことができる。さらに、住民に対しての充実した広報活動を実施することも可能である。

田川市郡の配備状況であるが、糸田町だけが配備していない。ぜひ消防指令車を配備していただきたいと思う。

答 御指摘のとおり、現在田川市郡内において消防指令車に配備されていないのは本町のみです。指令車が配備されている7市町村のうち、4市町村は福岡県消防協会からの交付車両である。

本町も従前より、福岡県消防協会からの交付車両である。現在田川市郡内において消防指令車に配備されていないのは本町のみです。指令車が配備されている7市町村のうち、4市町村は福岡県消防協会からの交付車両である。



た。こういう直面した事態をいかに乗り切るか、安全を守るかということで、今後担当者と検討を進めていきたいと思っています。

問 高齢者支援として福祉バスを増やす提案

答 新たなインフラが必要である

けた人を使う。公民館など町の施設を活用した出前販売、高齢者の運転免許返納も多くなり福祉バスが必要が増える。高齢者や障害者の方たちの為に、福祉バスの台数を増やすとともに駐停車場を増やす提案を問う。

事業という時代になった。親孝行タクシードライバー、ふるさと納税返礼として提供する。県内ではまだないので、それをふるさとの高齢者に親孝行するタクシードライバーを検討中。高齢者福祉対策全般、抜本的に見直す時期がきた。

答 現実問題として、団塊世代の高齢化、運転免許証の返納は待ったなしで進んでいる。

高齢者の生活行動や社会参加を後押しすべく、新たな交通インフラが必要である。

答 高齢者が増えて今までの政策では賄いきれない、新たな



問 保護司の活動に対する協働・支援を問う

答 関係行政機関と再発防止関係者で支援

問 平成28年12月14日に公布、施行された再犯防止等の推進に関する法律に基づき、平成29年12月15日、国の再犯防止推進計画が閣議決定。国を挙げて施策の取り組みが本格的に進められる。糸田町としての考えを問う。

答 国と地方自治体との連携強化など、計115の施策をまとめ、2018年度から2022年度までの5カ年を計画の実施期間としている。

今後、県から具体的な情報提供があり次第、計画策定に向け検討する考えである。

答 現在、本町は5名の保護司が活

問 保護司の活動に対して一番身近な自治体として、今後どのような協働・支援ができるのか町長に問う。

答 地方再犯防止推進計画が策定され施策が展開すれば、地域の強味を生かした取り組みが可能。

関係行政機関と再発防止関係者を含む支援のネットワークを構築することで、多くの取り組みを保護司に委ねられているのが負担軽減につながると考える。



こじま やすこ
小嶋 康子

問 町民の方から「福祉バスの便を増してほしい」との声がある。赤村などでは、村内お出かけバスがあり、町外に出かけるタクシードライバーも発行されている。福祉バス、コミュニティバスの仕組みは大変

問 高齢者のタクシードライバー助成

答 調査をしている。実施に向けて考えていきたい

町民の方から「福祉バスの便を増してほしい」との声がある。赤村などでは、村内お出かけバスがあり、町外に出かけるタクシードライバーも発行されている。福祉バス、コミュニティバスの仕組みは大変

答 赤村では1枚500円を1人に2枚。添田町は300円を月4枚交付。これには大きな予算が伴う。手厚いサービスを実施するならば、全般的に見ながら、実施に向けて考えていきたい。調査中である。免許を返納した場合、代替の交通手段を考え、返納をするという自然の流れ。環境が整わないとなかなか免許証を返すだけではその人は困るので、総合的にタクシーの件と関連して検討したい。



問 私は1年前の6月議会会で古くなった

遊歩道マットを新しく整備してほしいとの要望等

答

一部改修で今後は計画していきたい

問 宮床町営グラウンド遊歩道マット敷設進捗状況



まつせ まさゆき
松瀬 征行

を質問しており町長は、利用者も多いので最善の方法で改善できる様に取り組むとの答弁であった。その後の取り組み状況について問う。

答 再調査の結果、全面改修すれば

現行のウッドチップ材質で1600万円程度かかるので、遊歩道の機能回復がある程度果たせる一部改修で今後は計画する。

問 部分改修のめどは立っているのか。

答 試算では、チップで約200万円別の材質で約100万円程度の概算金額が出ている。早くて次の議会が12月議会正式には、当初予算で補修費を計上する。

問 手話言語条例制定

答

条例制定、今後検討していきたい



問 手話言語条例は手話を言語として認め、手話が日常的に使え、聴覚障がい者と共生できる社会を目指すもの。この条例を制定することによっていろいろな施策、支援ができると思う。障害者差別解消法という健全者が受けるサービスを、障がい者も等しく受けられることができる法律もできている。同じサービスを受ける体制づくりの確立のため、制定されてはどうか。

答 国の動きとして平成23年7月に障害者基本法が改正され、第3条で言語に関する規定が設けられ手話は言語に含まれることが明記されており、また、言語を含む意思疎通のための手段については、選択の機会が確保されなければならないという規定もある。

問 糸田町立病院改革進捗状況報告について

答 広報紙でわかりやすい形で周知する

問 平成29年3月策定の病院改革プラン

では、進捗状況の公表は、町のホームページで周知すると明記されている。パソコンやスマホ等持っていない方など考慮して、他の広報で町民の関心が高いだけに早く周知公表されたい。

問 当病院のあり様について、町民の方から「病院を町民のためのホームドクター」として役割を果たしてもらいたいとの要望が多いのですが、町長の考えを問う。

答 現在病院運営審議会が病院問題を審議中で、結果次第速やかに町民の皆さんに報告する。

問 「町体育館・文化会館統合基本構想」の町民への情報発信、公開の考えについて

答 インターネットと広報紙への掲載を検討中で基本計画を含めて周知する

問 町体育館等統合化への町民の要望等はパブリックコメント等で意見収集する

答 審議会は、最終決定機関ではなく議会審議が伴う。

問 町立病院における地域包括ケアシステムの取り組み

答 医療、介護、予防、生活支援、切れ目のないサービスの提供をしたい

平成30年第2回糸田町議会定例会（6月14日～6月22日）			
議案名	結果	詳細	
専決処分について（糸田町税条例等の一部を改正する条例）	承認	全会一致	議案
専決処分について（平成29年度糸田町一般会計補正予算）	承認		
専決処分について（平成30年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算）	承認		
糸田町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決		
平成30年度糸田町一般会計補正予算	可決		
平成30年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決		
平成30年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算	可決		
平成30年度糸田町学校給食センター事業特別会計補正予算	可決		
平成30年度糸田町上水道事業特別会計補正予算	可決		
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合規約の変更について	可決		
福岡県自治会館管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県自治会館管理組合規約の変更について	可決	全会一致	議案
福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について	可決		
糸田町教育委員会教育長の任命について	同意		
工事請負契約の締結について	可決	全会一致	議案

「○」賛成 「×」反対			
議案名	結果	山田	井手元
障害者の生活の整備についての意見書採択を求める陳情	採択	全	一致
国民健康保険の県単位化にともなって保険料（税）引き上げなどの負担増を行わず、社会保障制度としての機能の充実を求める陳情	採択	全	一致
「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」マイナンバー記載の中止を求める陳情書	採択	○	○
国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書提出に関する請願書	採択	○	○
家族介護はもう限界です！障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書	可決	全	一致
国民健康保険の県単位化に係る意見書	可決	全	一致
「給与所得等に係る特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）」（第三号様式）から個人番号欄を削除することを求める意見書	可決	○	○
国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書	可決	○	○

※ 議長に採決権はないため「－」としています。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。

議長交際費

議長交際費 執行状況（平成30年4月～6月）		
日	摘要	支払金額
5月17日	糸田町商工会通常総会祝儀	10,000円
5月29日	田川地区防災会議会費	5,000円
6月27日	日本母親大会代表派遣カンパ	3,000円
合 計		18,000円

糸田町公式ホームページでも公開しています。

入札結果

工 事 名	業 者 名	予定額(円)	金額(円)	落札率(%)
糸田小学校空調設備設置工事	豊福空調工業 株式会社	57,926,000	49,225,000	84.98

4月	
日(曜)	内 容
1日(日)	多目的施設落成式
2日(月)	糸田小・中学校教職員着任式 議会広報常任委員会
5日(木)	平成筑豊鉄道推進協議会監査
10日(火)	糸田中学校入学式
11日(水)	糸田小学校入学式
16日(月)	田川郡議会議長会
18日(水)	議会広報常任委員会

5月	
日(曜)	内 容
7日(月)	筑豊横断道路建設促進期成会人づくり基金運営委員会
8日(火)	総務文教振興常任委員会協議会 町制80周年記念事業実行委員会
9日(水)	田川地区消防組合議会視察研修
15日(火)	奨学生選考委員会
16日(水)	田川郡議会議長会視察研修
17日(木)	田川郡議会議長会視察研修
18日(金)	糸田町商工会通常総会
19日(土)	田川郡議会議長会視察研修
22日(火)	平成筑豊鉄道と台湾鉄路管理局・平溪線との姉妹鉄道協定式
23日(水)	田川地域国道整備促進期成会
27日(日)	主要地方道田川直方線延伸整備促進期成会
28日(月)	田川防犯協会連合会総会
28日(月)	糸田中学校体育会
28日(月)	県土整備事務所協議
29日(火)	全国町村議会議長会・正副議長研修会
29日(火)	国保運営協議会
29日(火)	田川地区防災会議発足会
30日(水)	田川地区シルバー人材センター定時総会 町制80周年記念事業実行委員会

6月	
日(曜)	内 容
1日(金)	緑ヶ丘病院運営審議会
3日(日)	小学校体育会
5日(火)	議長団説明
7日(木)	県土整備事務所協議
10日(日)	田川地区広域観光協会理事総会
11日(月)	田川地区水防訓練
11日(月)	田川郡議会議長会
12日(火)	議会運営委員会
14日(木)	議会広報委員会
14日(木)	本会議初日
15日(金)	開発促進等及び防災対策特別委員会
15日(金)	全員協議会
18日(月)	建設厚生常任委員会
19日(火)	総務文教振興常任委員会
21日(木)	議会広報委員会
22日(金)	議会運営委員会
22日(金)	議会基本条例策定特別委員会
22日(金)	本会議最終日
26日(火)	田川農業協同組合通常総代会
28日(木)	田川地区消防組合議会

問 多目的施設は計画当初から試験的ということで、独自の分離発注工事を行っている。今後の公共工事発注に対して分離発注をどのように進めていくのか。

答 検証結果に基づいたメリットは、全体的な工事費の削減、複数の町内業者に仕事を発注することができた。工程ごとに品質管理に問題がないか確認できた。

答 工事規模等を考慮し発注を決定したい。デメリットは、町内および登録業者の受注数が予測していたよりも少なかった。設計監理業者が工程全体のマネジメントをおこなったので業者に戸惑いが多く見受けられた。元請業者が多くなることで、事務量が多大になり、職員に過重な負担がかかった。今後の工事発注の方向性は、予算の性質、価格および工事規模、施工期間等を考慮し決定したい。



問 大学に入れば奨学金制度が受けられますが、その前の段階の受験料、また合格してすぐに入学準備金が発生する。大学受験は一つに絞って受験される方もいるが、

答 事前の資金提供は困難であるとの判断をせざるを得ない実情がある。また一行政機関のみで実現するには、財源も含めて時間をかけた綿密な議論と研究が必要と思われる、慎重な判断も必要と感じる。

低所得者等世帯の進学準備費用の助成

答 事例もないので納税者の理解を頂くのが難しい

志望校を複数受験される方が一般的。国公立大学の受験料は約2万円、私立大学は約3万5千円程度かかる。大学を三つ受験すれば10万円前後のお金がかかる。補助の制度に受験ができないとか、受験してもお金がないので、大学に行けないということが起きないように取り組みをしていくべきではないか。



やまだ よういち
山田 陽一

多目的施設分離発注工事の総括について

町政を問う

総務文教振興常任委員会

総務文教振興常任委員会とは…

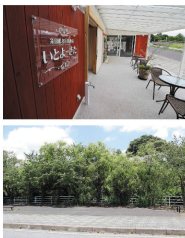
主に、総務課・税務課・地域振興課・教務課に関する事項を審査調査します。

糸田町税条例等の一部を改正する条例 (専決処分・条例改正)

- 説明**
- **個人住民税** (障害者、未成年者、寡婦または寡夫に対する非課税措置の所得要件引き上げ)
 - **固定資産税** (生産性向上特別措置法による3年間の時限的な特例措置の創設、特例割合をゼロとする)
 - **たばこ税**
 - ◆ 税率を平成30年10月1日から3年間で3段階の(1本あたり3円)引き上げ
 - ◆ 加熱式たばこの課税方式の見直しと課税標準の段階的改正
- ▲ 加熱式たばこ

アスレチック広場等 駐車場整備工事 1,000万円

説明
糸田町多目的施設「いとよーきた」の利便性向上および糸田祇園山笠開催時の臨時駐車場の整備を図るもの。駐車場14台分。



糸田町学校給食センター改築工事 5億5,000万円 学校給食センター特別会計繰出金 約2,593万円

説明
給食センター改築工事費とそれに伴う代替給食委託料(繰出金は給食費との差額補填)。

Q 代替給食の一食当たりの単価は？

A 予定として予算計上しているのは一食当たり450円。



※写真はイメージです。

中学校空調設備賃借料 100万円

説明
中学校の6教室に空調設備をレンタルするもの。

Q レンタルのほうが高くつくのではないか。

A 国に申請して補助金が認められたら、3分の1が補助になるので、今夏はレンタルでやっていければと考えている。



コミュニティ助成事業 備品購入費 (宝くじ助成事業) 250万円

説明
コミュニティ団体に行政から公募するもの。

Q 今年度はどこが採択された？

A 貴船、堀川、桃山、原、上糸田が対象となる。エアコン等備品の購入費。



建設厚生常任委員会

建設厚生常任委員会とは…

主に、住民課・福祉課・建築課・土木課・水道課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

特定健診未受診者対策業務委託料 (平成30年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会補正予算) 約47万円



説明
特定健診の未受診者対策(40歳から60歳で受診の可能性が高い人)の推進として電話勧誘業務を委託するもの。

町の健診に行かなかったら、電話がかかってくるの？



そうバイ！
健康管理のために健診には行こうね

原浄水場調整池1号2号 送水ポンプ購入費 (平成30年度糸田町上水道事業特別会計補正予算) 約367万円



説明
原浄水場の調整池から配水池への送水ポンプ。



第1号水源取水施設撤去 工事設計委託料 (平成30年度糸田町上水道事業特別会計補正予算) 約356万円

説明
河川区域内の取水施設のすべての撤去工事設計委託料。



糸田町家庭的保育事業等の設備及び 運営に関する基準を定める条例の 一部を改正する条例(条例改正)

説明
国の省令の改正により、保育所等との連携、食事の提供の特例および経過措置が改正されたことに対応して条例改正するもの。

Q 町内に家庭的保育事業者はあるのか。

A 現在、町内にはない。



県大会に行くぞ!!

未来の宝ガンバ!!

糸田中学校・部活動紹介

サッカー部



インタビュー
動画
QRコードは
こちら

数学とサッ
カーは同じ
ですか?

道筋をたて
ゴールを目
指す
ことです。



▲藤田先生

3年生の4人は高校へ行ってもサッ
カーしまーす! 続けたいです!!
自分の思っていることを表現でき、
コミュニケーション力をつけること
が先生たちの願いだっ(´^`)

意見をまとめる
のが大変です

キャプテン
の苦労は?

英語で指導!
ラインアッ
プーっ!
だけw

先生たちはこ
てもわかりやく
教えてくれる。

一人ひとりが
進化・進歩



▲黒木先生



議会広報常任委員会・

委員長 小嶋康子 副委員長 城島信幸
委員 田中隆之・早麻章三
谷口輝昭・村上秀二

発行責任者・議長 井手元正人
問い合わせ・

〒822-1392 糸田町 1975 番地 1
糸田町議会事務局
電話 26 - 4353

議会を 傍聴に 来ませんか

「議会だより」 アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせ
ください。



設置場所
・糸田町役場1階 住民課前
・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
・糸田町社会福祉センター 入口正面



糸田町役場の職員として私は37年
間働いてきた。

旧役場は今の糸田、フェスティバルパーク(お
祭り広場)に昭和初期に建築されたものと思うが、
私が就職した昭和49年にはかなり老朽化しており駐
車場も狭かった。平成11年に現在の庁舎が完成した。
公務員は最初に宣誓書を提出する。「憲法を擁護
し、町民全体の奉仕者として公共の利益の為、勤務
し、職務に専念し本分を厳粛に誓う」となっている。
今、改めて見ると、とても重い言葉だと思う。町民
のための奉仕者としての精神は議員となった今は、
特に強く意識をしなければと思う。

職員時代の視点、議員になってからの視点を考え
てみると、数字一つとっても見方が変わってくる。
職員時代は数字の根拠を明確にして小さな数字を積
み上げていく。議員になると結果の数字だけから見
て、根拠の推測をしながら町民視線でチェックをし
ていかなければならない。こちらも勉強が必要だ。

先日、お坊さんと話
すことがあった。その
中で「人は生きている
間は自分の為に勉強し
たり、働いたりするの
が人間である」と言わ
れていた。公人と考え
るとき、自分の為もあ
るがもう一歩自分の中
のエゴを乗り越え、人
の為にと進まなければ
と思った。

(広報委員 城島 信幸)

